学校番号	1202

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	(学)マルチメディア実習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

画像、音声、映像などのマルチメディアデータを、コンピュータを使って利用・活用するために必要な技術を学習します。また、マルチメディアを活用したコンテンツ制作の基礎的な技術も学習します。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
マルチメディアデータのコンピュータ内部での表現、ディジタル化、圧縮、送受信などについて理解する。コンピュータを使ってマルチメディアデータの基本的な処理を行うことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
使用するソフトウェアの概要や操作方法について説明することができる。課題を完成さるために必要なソフトウェアや処理の組み合わせを考え、実際に制作することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
人権や著作権・個人情報の保護などに配慮し、マルチメディアを活用した作品を制作し、作品について発表することができる。制作した作品がより効果的なものになるようにアイデアを出し、工夫することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・マルチメディアデータのコンピュータ内部での表現、ディジタル化、圧縮、送受信などについて理解している。 ・コンピュータを使って文字、画像、音声、映像などの特性を理解し、基本的な処理を行うことができる。	・マルチメディアの概要について説明することができる。 ・文字、画像、音声、映像などを処理するソフトウェアの概要や操作方法について説明することができる。 ・課題を完成さるために必要なソフトウェアや処理の組み合わせを考え、実際に制作することができる。	・効果的なマルチメディアのコンテンツ、人権や著作権・個人情報の保護などについて意見をまとめ発表することができる。 ・人権や著作権・個人情報の保護などに配慮し、マルチメディアを活用した作品を制作し、作品について発表することができる。 ・制作した作品がより効果的なものになるようにアイデアを出し、工夫することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	マルチメディアの基礎	・マルチメディアの概要 ・情報伝達の方法 ・情報モラル	a:マルチメディアデータのコンピュータ内部での表現、ディジタル化、圧縮、送受信などについて理解している。 b:マルチメディアの概要について説明したり、目的のために必要なソフトウェアや処理を考えることができる。 c:効果的なマルチメディアのコンテンツ、人権や著作権・個人情報の保護などについて意見をまとめ発表することができる。	授業観察 課題プリント	授業観察 課題プリント	授業観察 課題プリント
	文字データ	・文字コード ・フォント ・ワードプロセッサの処理	a:取り扱うデータの特性を理解し、基本的な処理を行うことができる。 b:使用するソフトウェアの概要や操作方法について説明することができる。課題を完成させるために必要な処理の組み合わせを考え、実際に制作することができる。 c:取り扱うデータについて、作品を制作し、発表することができる。 人権や著作権・個人情報の保護などに配慮している。効果的な作品になるようアイデアを出し、工夫している。	授業観察 課題プリント 作品制作	授業観察 課題プリント 作品制作	授業観察 課題プリント 作品制作
	画像処理の基礎	・画像データの基礎 ・簡易作画ソフトウェア ・オフィスソフトウェアでの画像の扱い				
	画像データ1	・グラフィックデザイン用ソフトウェアによる作図				
2	画像データ2	・写真編集用ソフトウェアによるフォトレタッチ	同上	同上	同上	同上
	音声データ	・音声データの基礎 ・音声データの編集				
	映像データ	・動画データの基礎 ・プレゼンテーションソフトウェア ・動画編集ソフトウェア				

3	作品制作	・マルチメディア作品の制作と発表	a:マルチメディアデータの特性を理解し、適切な処理を行うことができる。 b:必要なソフトウェアや処理の組み合わせを考え、作品を制作している。 c:マルチメディアを活用した作品を制作し、発表することができる。人権や著作権・個人情報の保護などに配慮している。効果的な作品になるようアイデアを出し、工夫している。	授業観察 作品制作 発表	授業観察 作品制作 発表	授業観察 作品制作 発表

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度